

# 令和5年度第5回稲毛区町内自治会連絡協議会三役会理事会

日 時：令和5年11月13日（月）  
午後2時～

会 場：稲毛区役所3階 講堂

## 次 第

1 開 会

2 副会長挨拶

3 議 題

(1) 令和5年度稲毛区町内自治会連絡協議会視察研修会について

(2) 令和5年度区連協要望の結果について

4 そ の 他

5 閉 会

(次回日程)

第6回稲毛区町内自治会連絡協議会三役会理事会

日時：1月18日（木）16時00分～

会場：稲毛区役所 3階 講堂

(予定議題) ・ 区連協表彰推薦依頼  
・ 視察研修会詳細説明

## 令和5年度稲毛区町内自治会連絡協議会視察研修会について

### 1 アンケート結果について

#### (1) 希望する視察分野

・防災関係：3人 ・環境関係：1人

#### (2) 希望する視察施設

##### ア 視察可能な施設

・東京ガス袖ヶ浦LNG基地  
 ・池袋防災館 ※見学時間：15：00～16：40

##### イ 視察不可の施設

・気象庁銚子観測所  
 受け入れは10人前後を想定しており、対応が難しい。  
 ・ライオン株式会社  
 現在受け付けているのは学校の校外学習での見学のみ。

### 2 視察研修会の実施方法について

#### (1) 日 程 令和6年2月7日（水）（令和5年度事業計画に基づく）

※視察先の状況によっては日程変更となる可能性があります。

#### (2) 行 程 ※時間は目安です

【事務局案】東京ガス袖ヶ浦LNG基地（環境）～そなエリア東京（防災）

9：00	稲毛区役所 出発
10：00～11：30	東京ガス袖ヶ浦LNG基地見学
12：00～13：00	昼食
13：00～14：00	アクアライン～海ほたるにて休憩～
14：00～15：30	そなエリア東京（東京臨海広域防災公園）
16：30	稲毛区役所 到着

(3) 参加人数 27人程度（3人まで／地区連協）

(4) 自己負担 昼食代等約3千円／人（参加人数等により変動）

(5) 途中中止 令和5年1月以降中止の場合キャンセル料が発生

(6) 幹 事 2人

### 3 予算額について

予算残額25万円

※不足する場合は予備費より支出予定

#### 【内訳（概算）】

バス代（一式）	190,000円
添乗員	17,000円
消費税	20,700円
合計	計227,700円

（参加者自己負担金（昼食代等約3千円／人）を除く）

## 4 候補地詳細

### (1) 東京ガス袖ヶ浦LNG基地

#### 概要

世界最大級のLNG（液化天然ガス）基地で、東京ガスの3つの工場のうち、LNGタンカーの入船がもっとも多く、構内見学だけでなく、LNGを使用した冷熱実験も見るすることができます。

スケジュール 10:00～11:30

- ① 挨拶・概要説明（20分）
- ② LNG実験（15分）
- ③ 構内見学バスツアー（25分）
- ④ 見学施設内ジオラマ・カット模型紹介（15分）
- ⑤ 質疑応答（5分～15分）



## (2) そなエリア東京

### 概要

地震災害後の支援が少ない時間を生き抜く知恵を学ぶ防災体験学習ツアー「東京直下72hツアー」を中心とした防災体験学習施設です。

被災地や避難所の様子を再現した実物大のジオラマ展示があります。

首都直下地震について、なぜ起きるのか。いつ、どのような被害想定なのかを紹介する首都直下地震特設コーナー、地震発生後生き抜くヒントや備えたいグッズの紹介もあります。また、首都直下地震発生時に緊急災害現地対策本部の候補地となるオペレーションルームも見学窓から見ることができます。

スケジュール 14:30~15:30

#### ① 1F 防災体験ゾーン (30分)

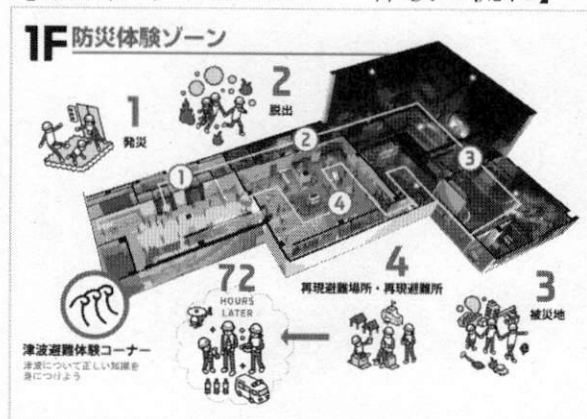
タブレットから出題されるクイズを解きながら首都直下地震の発災から避難までの一連の流れを体験する「東京直下72hツアー」

#### ② 2F 防災学習ゾーン (30分)

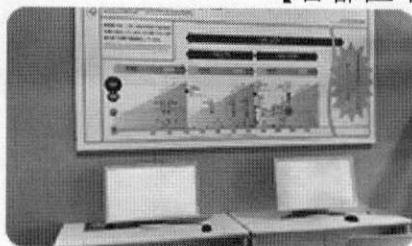
首都直下地震をわかりやすく紹介する首都直下地震特設コーナーや、災害と暮らしの学習コーナーなどを見学できます。

※その他、屋上庭園は、休憩・休息の場として自由に使用できる公園となっています。

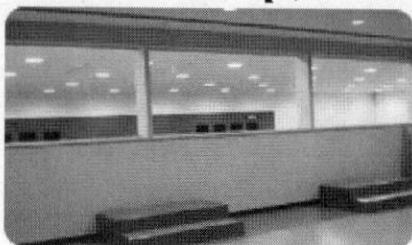
### 【東京直下72hツアー体験の流れ】



### 【首都直下地震特設コーナー】



### 【オペレーションルーム見学窓】



## (参考)稲毛区町内自治会連絡協議会視察先一覧

稲毛区		
R4	視察先 日程	(1)新港クリーン・エネルギーセンター (2)千葉県西部防災センター 日帰り
R3/R2		中止
R01	視察先 日程	(1)NPO法人川越蔵の会 喜多町会館 (2)川越まつり会館 日帰り
H30	視察先 日程	(1)首都圏外郭放水路龍Q館 (2)鉄道博物館 日帰り
H29	視察先 日程	(1)川崎市市民ミュージアム (2)東京都庁 日帰り
H28	視察先 日程	(1)筑波実験植物園 日帰り
H27	視察先 日程	(1)前橋市防災センター (2)富岡製糸場 日帰り
H26	視察先 日程	(1)警視庁本部 (2)東京ガス(株)袖ヶ浦工場 日帰り
H25	視察先 日程	(1)川崎市王禅寺処理センター (2)静岡市清水区三保津波避難タワー (3)静岡県地震防災センター 宿泊
H24	視察先 日程	(1)茨城県 ウインドパワーかみす風力発電所 (2)千葉県 千葉県旭市飯岡地区(被災地) 日帰り
H23	視察先 日程	宮城県 東日本大震災被災地 宮城県牡鹿郡女川町、宮城県白石市 宿泊
H22	視察先 日程	(1)茨城県 防災科学技術研究所 日帰り
H21	視察先 日程	(1)福島県 福島第一原子力発電所 (2)茨城県 日立市生活環境部市民活動課 宿泊
H20	視察先 日程	(1)長野県 松代地震センター(気象庁精密地震観測室) (2)長野県 エムウェーブ(長野市オリンピック記念アリーナ) 宿泊
H19	視察先 日程	(1)東京都 東京消防庁第六消防方面本部 (2)静岡県 静岡県地震防災センター 宿泊
H18	視察先 日程	(1)山梨県 東京電力葛野川PR館・水力発電所 (2)栃木県 能美防災株式会社 メヌマ工場 宿泊
H17	視察先 日程	(1)神奈川県総合防災センター (2)神奈川県立生命の星・地球博物館 (3)東京電力技術開発センター 宿泊
H16	視察先 日程	(1)静岡県 しずおか国際園芸博覧会「パンフィックフローラ2004」 (2)静岡県 第21回全国都市緑化しずおかフェア 宿泊

<p>要 望 事 項</p>	<p>避難所運営委員会 補助制度の改正</p>		
<p>要 望 理 由</p>	<p>避難所運営委員会活動支援補助金（3万円/年）について、活発に活動している委員会については3万円では足りず、不足分を町内自治会が負担している。 については、個々の活動状況に応じた補助金の上乗せをするなど改正をしてもらいたい。</p>		
<p>回 答</p>	<p>担当 防災対策課 地域防災力向上班</p>		
	<p>避難所運営委員会活動支援補助金の上限額（3万円/年）については、複数の委員会から、不足しているとのご意見をいただいております。 それらのご意見を受け、改めて本補助金についての実態やニーズを把握するため、令和5年5月に全避難所運営委員会宛てに補助金の活用状況等に関するアンケート調査を実施しました。 現在、アンケート調査結果の精査及び補助金上限額の増額等の制度改正に向けた検討を行っております。</p>		
<p>地 区 連 名</p>	<p>山王中学校区 （第37地区） 町内自治会連絡協議会</p>	<p>会 長 名</p>	<p>■■■■■■■■■■</p>

<p>要望事項</p>	<p>防火・防災訓練等への助成制度の改正</p>		
<p>要望理由</p>	<p>千葉県自主防災組織助成要綱では、「自主防災組織に対する活動助成金の額は、防火・防災訓練に参加した人数に150円を乗じて得た額を上限とする。」としているが、年度内に実施された1回の活動に対して助成されるものである。                  防火・防災訓練は1回で身につくものではなく、数回実施する必要がある。                   千葉県自主防災組織助成要綱について、防火・防災訓練への助成を、年1回の助成ではなく、年に2回以上申請できるものに改正してもらいたい。</p>		
<p>回答</p>	<p>担当 防災対策課 地域防災力向上班</p>		
	<p>活動助成は、自主防災組織の自主的な活動を支援するために、年1回の助成としてい るところです。                  しかしながら、複数回の訓練等を行うことは、地域防災力の向上につながるものであ り、今後、訓練の実施状況や助成制度へのご意見などを調査したうえで、自主防災組織 の活性化につながるよう、助成制度のあり方を検討していきます。</p>		
<p>地区連名</p>	<p>山王中学校区                  （第37地区）                  町内自治会連絡協議会</p>	<p>会長名</p>	<p>■■■■■</p>

令和5年度 市連協・区連協要望事項（回答）

議題2

<p>要 望 事 項</p>	<p>消防車両の通行困難の解消</p>		
<p>要 望 理 由</p> <p>稲毛東公園横の道路幅が狭く、消防車両の通行に支障をきたす恐れがある。                  道路と歩道の境に設置されている車ガードを取り外し可能なものとし、平常時は施錠、緊急時は解錠できるようにしてもらいたい。                  また、緊急時は迅速に解錠できるよう、鍵を地元自治会に預けてもらいたい</p>			
<p>回 答</p>	<p>担当 花見川・稲毛公園緑地事務所</p>		
<p>稲毛東公園の園路に設置している車止めの可動式への改修については、設置延長が長く、相応の予算措置が必要となるほか、運用面での調整が必要かと思われますので、まずは地元町内会等との意見交換を行いたいと思います。</p>			
<p>地 区 連 名</p>	<p>稲毛中学校区                  （第19地区）                  町内自治会連絡協議会</p>	<p>会 長 名</p>	<p>■■■■■</p>